

お客様のための取り組み

品質への取り組み

当社では、基本理念の一つに“商いの基は品質にあり”を掲げ、“お客様第一主義”を徹底し、お客様にご満足いただける品質の向上に日々努めています。

特に、ガラスびんの異物混入防止に関しては、以下の施策を定期的、計画的に実施しています。

- ・製品搬送ラインへのカバー設置、出入口の二重扉化、作業場のクリーンルーム化
- ・カレット*品質の向上
- ・検査機の開発、及び精度の向上
- ・目視環境の改善、検査資格制度の導入
- ・専門業者との協働による防虫策



製品搬送ラインへのカバー設置



二重扉

*カレットとは、あきびんを破碎して異物を取り除き、原料として再利用できる状態にしたガラス再生原料をいいます。

品質マネジメントシステム

当社は、世界的に認められている高品質な製品とサービスを提供し、お客様の厚い信頼に応えるため、品質マネジメントシステムの構築に取り組み、ISO9001の認証を取得しています。それぞれの事業所では、高度な品質管理技術と品質マネジメントシステムに則った品質保証体制を確立し、お客様にご満足いただける高品質な製品づくりに努めています。

これからも、品質マネジメントシステムを継続的に改善していきます。

情報セキュリティについて

当社は、大切な情報を守るために情報セキュリティの強化に取り組んでいます。“当社において「情報」は、従来型資産(人・物・金)と同様に重要な財産である。”という情報セキュリティ基本方針を立て、この方針を達成するために『情報セキュリティ八か条に関する規程』を制定し、全社員で順守しています。また、関西本社、東京本社、営業所においては、情報セキュリティマネジメントシステム(ISMS)の認証を取得しています。

情報セキュリティ八か条

1. 情報機器は、許可なく持ち込み、持ち出しをしない。
2. 業務で使用するデータを私物の情報機器に保存しない。
3. プリンタ、コピー機、FAX、プロジェクタに文書を放置しない。
4. 退社時や席を外す場合は、パソコンの電源を切るかロックをかける。
5. 電子媒体(ハードディスク、FD、CD、DVD、USBメモリ等)は、決められた方法で廃棄する。
6. 個人で保持しているパスワードは、他人に教えない。
7. 許可なく情報機器を社内ネットワークに接続しない。
8. 許可なく社内のパソコンに、ソフトウェアをインストールしない。

個人情報保護方針

当社では、今日の高度情報通信社会において個人情報が必要な資産であることを理解し、個人情報を適正に取り扱うことが当社の重要な社会的責務であると認識し、以下の方針に基づき個人情報の保護に努めます。

個人情報保護方針

1. 個人情報保護に関する法令およびその他の規範順守

当社は、個人情報の保護に関する法令および行政機関その他が特に定めた規範・ガイドラインなどを順守し、個人情報を適正に取り扱います。

2. 個人情報保護に関する施策の策定と継続的改善

当社は、役員および社員等に個人情報の重要性を認識させ、個人情報保護に関わる施策を策定し、実施し、維持し、継続的に改善します。

3. 「個人情報保護規程」の順守

当社は、「個人情報保護規程」およびその他の規程、規則に従い、各部門の業務内容を考慮した適切な個人情報保護のための管理体制を確立し、個人情報を適切に取得、利用、提供するとともに、本人への個人情報の開示や訂正など、本人への適切な対応を行います。

4. 個人情報の正確性・安全性の確保

当社は、個人情報の正確性および安全性を確保するため、個人情報を正確かつ最新の内容に保つよう努めるとともに、管理組織体制および情報通信技術の両面から合理的な安全対策を講じて、個人情報への不正アクセス、個人情報の漏えい、紛失、改ざん、き損などの防止に努めます。

2010東京国際包装展に出展

当社は、アジア最大級の包装・パッケージ総合展『2010東京国際包装展(TOKYO PACK)』に出展しました。2010東京国際包装展は、“成長のヒントは、包装にある。”をテーマに、2010年10月に551社・団体の規模で東京ビッグサイトにて開催されました。ガラスびんをはじめとした国内事業の展示に加え、海外事業の紹介も同時に展示しました。全体で約17万人の来場者があり、当社ブースへも国内外から多くのお客様にお立ち寄りいただきました。

チャイナグラス2010・グラステック2010に出展

当社は、2010年6月に中国・北京で開催された中国最大のガラス展示会であるチャイナグラス2010に出展しました。また、2010年9月にはドイツ・デュッセルドルフで開催された世界最大のガラス展示会であるグラステック2010に出展しました。

展示会では広く世界に当社をアピールし、海外販売の拡大を図るため、軽量化製品(超軽量びん)やそれにつながる技術(金型温度制御装置、コーティングびんなど)を展示しました。グラステック2010では“ジャパン・クオリティ”と銘打ち出展し、現地では“革新的な技術を携えて出展”と紹介されました。

世界では日本の技術や環境関連技術に関心が高く、ガラスびん技術として3R(リユース・リデュース・リサイクル)のひとつでもある軽量化技術などを紹介することで、数多くのお客様に興味を持っていただきました。



グラステック2010



2010東京国際包装展